

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日 13:00～14:00	会 長	藤谷 猛
例会場	ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹 事	深見 礼子
承 認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	岩崎 幸弘



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度名古屋アイリスRCのテーマ

共に活動し、共に奉仕し、
共に頑張るアイリス

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第225回 例会

2018年4月11日 13:00

(＊第226回 第3回親睦例会をP3に同時掲載)

開会に先立ち 4/4 ご逝去されました故浦野三男特別代表に哀悼の意を表して、出席者全員で黙祷を捧げました。

- 司 会：島村恵三例会運営・司会委員
- 斉 唱：我等の生業
- 出席報告：出席者数 30名 / 会員数 43名
出席率 69.76%
前々回(223回)修正出席率 76.74%
- ビジター：当クラブ名誉会員・一宮北 RC
豊島徳三パストガバナー

ニコボックス

- 久しぶりに皆さんにお会いできました。(豊島徳三パストガバナー・当クラブ名誉会員)
- 豊島パストガバナー、ようこそお越し頂きました。卓話を楽しみにしておりますので何卒宜しくお願い致します。(藤谷猛会長)
- 『顔もみたくない』『会いたかった』と云うもさなか、この四月は出会いと別れの月ですね。サクラ咲きサクラ散る、そして、いよいよ萌黄色の季節到来です。会長幹事残る2ヶ月と少し、ハリキッておみちびきをお願いします。感謝(櫻井孝充直前会長)
- 豊島パストガバナー卓話よろしくお祈り致します。(竹内祐子会長エレクト)
- 豊島パストガバナー本日は卓話ありがとうございます。先週4月4日に当クラブ特別代表の浦野三男さんが亡くなられ 突然の訃報にびっくりし、今は実感がなく本日もお越しただけのでは・・・という思いです。ご冥福をお祈り申し上げます。(深見礼子幹事)
- 豊島パストガバナー 卓話をよろしくお祈り致します。(片桐栄子次期幹事)
- お元気だった浦野さんの突然の訃報にふれ、理解しがたく 淋しいっぱいです。ご冥福をお祈りいたします。(青木恭子さん)

会 長 挨拶

みなさん、こんにちは。

本日は、当クラブ名誉会員でいらっしやいます豊島パストガバナーをお迎えしての例会です。

冒頭から悲しいお知らせになり恐縮でございます。

先週の4日に深見幹事から一報がありましたように当クラブ特別代表の浦野三男さんがご逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

浦野さんには、当クラブの設立から今日まで、私たち一同は大変お世話になりました。

私も本年度の会長を務めさせて頂いた関係で色々な会合において一緒させて頂く機会に恵まれ、たくさんの事を教えて頂きました。特にロータリアンの原点である例会への出席には強い信念を持っておられ、ご自分の生涯出席率は200%以上であると聞かされておりました。出張をした時には、その所々のクラブの例会に出席し、いろいろなロータリーの形を自分の目で見て体験してきなさいとも教えて頂きました。また、バッジをつけ忘れた会員が目についた際には厳しくご指導を頂いた事もありました。バッジはロータリアンの誇りを示すものであるもので、どこに行くにもつけてきなさい。バッジをつけていればロータリアンであるので間違ったことはできない。いつも身の引き締まる思いで通ることができると仰っておられたことが思い出されます。

浦野さんはロータリーが大好きでした。ロータリーは楽しいものなんです。そのロータリーを楽しまなくてどうするんですか？と問われたこともありました。正直、ロータリーの業務に追われ混沌とした毎日を試行錯誤で過ごしていた私には難しい質問でした。浦野さんと会話をさせて頂いているうちに、このロータリーにいる



意義を知り、感じる事の必要性にあらためて気づかされてしまいました。毎日、仕事とロータリーに忙殺されゴールを失いかけていた自分に気づいたのです。

正直なところ、私たちのクラブは平均年齢も低く現役バリバリの世代の方が多いので、事務局を持たず、自分たちの力で処理を続けているために時間的に拘束される事が多く、不平不満がたまり、ロータリーには力が入りにくい状況であることは理解できます。わたしも、そう思うことがありました。

そんな時に浦野さんの誠実で純粋なロータリーの心に触れたとき、その考えや思いが一瞬解決したように感じました。ロータリーを通じてやらなければならないことは沢山あります。人として職業人として、そしてロータリアンとしてなすべきもの、それが使命感のような形で少しだけ見えたような気がしました。それが、今後の目標、ゴールになれば浦野さんのように自ら進んでロータリーを楽しみながら社会に貢献、し人生を全うできるような気が致します。

当クラブも会員数 44 名となり岐路に立っております。事務局を持たず自主運営することを柱の一つに掲げてきましたが、思いのほか難易度が高く困難な道であることを痛感してきました。

しかし、実は良い面もあることに気づきました。私たちアイリスでは、会員がすべてを行うために結果的に色々な事業や事柄を携わった会員はすべて理解してしまうという点です。会長、幹事も事務局から指示を受けて動く分けでなく、自らが理解し準備し行動します。つまり活動に深い理解が得られるという事です。決してひな壇に乗った雛ではないのです。今後の事務局のあり方も良い点、悪い点を理解し効率の良いシステムを皆で構築して行きましょう。

いよいよ次年度の準備が始まりました。ロータリアンである意義を求め素晴らしいクラブへと成長するための階段を、また一段、皆さんで上りましょう。

浦野三男特別代表のこれまでのご指導に心から感謝をするとともにご冥福をお祈りし会長挨拶を終わります。

■委員会報告

地区ローターアクト委員会に出向している竹内祐子さんから報告がありました。



4/4に豊橋のアイプラザで地区ローターアクト委員会が開催され、出席してきたことと、併せて、ここ最近のローターアクトについての詳細が報告されました。

■幹事報告

片桐次年度幹事より依頼事です

来月 5/9 の第1例会は、次年度の委員会ごとに席に着いて下さい。そこで委員会方針・業務分掌等を決めていただきます・・・よろしく願いいたします。

■卓 話

本日のテーマは「アナハイムの思い出」と題して卓話をいただきました

豊島徳三さんが、2003-2004 年度2760地区のガバナーになるための研修やパーティーなどの国際協会でのお話がありました。他の国のロータリアンとの交流など、楽しい話が満載でした。



第226回 親睦例会

2018年4月18日 12:30～



4月18日第226回例会は、
第3回親睦例会(料亭香楽)として開催されました。

<受付>



■深見和久親睦委員長よりご挨拶
どうもお疲れ様です！



本日の会場 料亭「香楽」伊藤善子若女将ご挨拶



■会長挨拶



目に美しい 昼食の一品



■ ♪のご挨拶

